

令和6年度

国分寺市障害者地域自立支援協議会専門部会活動計画書

相談支援部会

就労支援部会

精神保健福祉部会

令和6年度 相談支援部会 年間活動計画書

今年度部会の主な取組予定

- ◆ 相談支援体制の課題への取組の検討
- ◆ 他分野との連携の強化に向けての取組の検討
- ◆ 災害対策の取組の活用

活動内容及びスケジュールなど

	日にち	内容	備考
第 1 回	5月 28 日(火)	・相談支援体制の充実・強化について	
第 2 回	9月 17 日(火)	・災害対策について(「障害のある方向けの防災情報まとめサイト」の周知と活用について)	
第 3 回	2月 12 日(水)	・障害児通所支援事業所連絡会の実施報告 ・相談支援事業所連絡会の実施報告 ・地域体制強化共同支援の実施報告 ・情報提供及び情報共有	
相談支援事業所 連絡会	4月 18 日(木) 5月 16 日(木) 6月 19 日(水) 7月 18 日(木) 8月 29 日(木) 9月 19 日(木) 10月 17 日(木) 11月 21 日(木) 12月 19 日(木) 1月 17 日(金) 2月 20 日(木) 3月 21 日(金)	・相談支援体制整備のための方策(新規希望者への対応、各プロジェクトチームの取組等) ・防災まとめサイトの活用 ・主任相談支援専門員連絡会の発足について ・障害福祉と高齢福祉との連携(介護保険サービスへの移行等)について ・教育分野との更なる連携について ・困難ケースの共有及び事例勉強会 ・相談支援に関する知識、技術のブラッシュアップ ・相談支援事業所間の連携、情報共有について など	・毎月 1 回開催
障害児通所 支援事業所 連絡会	7月9日(火) 2月を予定	・増加するセルフプランの課題の共有と対応について ・教育分野との更なる連携について ・児童から成人への円滑な移行について ・障害児通所支援事業所間の情報共有	・年 2 回開催

その他

- ・計画(障害児)相談支援を希望するすべての人が利用できる体制の構築に向けては、各プロジェクトチームを立ち上げ、セルフプランの増加への対策に取り組んでいる。一方で、「質の高い相談支援の提供」も求められるが、そもそも「質」とは何を指すのか等、関係機関で協議を重ねて考えを共有し、具体的な対策について検討していきたい。
- ・計画(障害児)相談に限らず、様々な相談を包括的に捉え、各機関との連携体制の充実・強化を図る。
- ・災害対策の取組として「防災情報まとめサイト」が出来たが、その周知と活用について引き続き取り組む。

令和 6 年度 就労支援部会 年間活動計画書

今年度部会の主な取組予定

- ◆ 就労支援に関する地域の課題の掘り起こしと各課題解決のために必要な取組について協議
- ◆ 障害者の法定雇用率引き上げと支援策の強化（週 10～20 時間未満の特定短時間雇用など）についての情報共有及び意見交換について
- ◆ 国分寺障害者施設お仕事ネットワーク 20 周年イベントの企画について
- ◆ 障害者就労施設の販売機会の拡充について

活動内容及びスケジュールなど

	日にち	内容	備考
第1回	5 月 29 日(水)	① 各作業部会の取組状況報告 *お仕事ネットワーク *就労支援事業所連絡会 ② 令和 5 年度就労支援部会活動報告 ③ 令和 6 年度の取組について	
第2回	8 月 21 日(水)	① 各作業部会の取組状況報告 ② 今年度の取組について *進捗状況の報告や協議等	
第3回	未定	① 各作業部会の取組状況報告 ② 今年度の取組について *検証と次年度に向けた課題抽出 ③ 次年度の取組について協議	
国分寺障害者 施設お仕事 ネットワーク	毎月 1 回 (原則第2木曜日)	*共同受注に関する進捗状況報告等 *価格表を活用した新規受注の開拓 *販売会の企画・提案・実施・課題整理 *20 周年イベントの企画 *就労支援部会から出される課題につ いて協議など	
就労支援 事業所連絡会	年 2 回	*関係機関による一般就労支援に関す る課題の共有や実習先の開拓等につ いて協議など	*就労移行支援事業 所 4 力所、就労継続支 援 B 型事業所 2 事業 所、全 6 事業所が参 加。
障害者週間行事 における販売会	11 月 29 日(金) ～12 月5日(木) (予定)	お仕事ネットワーク加盟団体による自主 製品等の販売やクラフト品等のワークショ ップの開催を検討	

令和6年度 精神保健福祉部会 年間活動計画書

今年度部会の主な取組予定

- ◆全体を通じて「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」の構築に向けて協議を行う(継続)。
- ①「地域生活支援拠点」における「体験の機会・場」の機能について、地域生活・地域移行支援の一助となるミドルステイの進捗を引き続き把握し、有用性や効果について検討を行う。
- ②精神障害に関する普及啓発について、対象や方法等を引き続き協議する。また、若年世代への普及啓発について、養護教諭連絡会を皮切りに教育部門における課題をアンケート調査等を実施した上で検討する。
- ③精神障害当事者からの生活状況やニーズ等のヒアリングを行い、今後の課題を抽出し、施策・制度への反映を模索する。また、ピアサポーター育成を含む、当事者の活躍の場の拡充について検討する。
- ④地域生活・地域移行を行う中で必要となる「住まい」に対する居住支援の実態について、現状の把握を行う。
- ⑤地域移行支援等連絡会において作成した「退院(支援)意欲喚起のためのツール」を用いて退院支援の体制構築を進め、精神科病院へのアプローチを重ねつつ、そこにとどまらない普及啓発について検討する。

活動内容及びスケジュールなど

	日にち	内容
第1回	6月21日(金)	◆今年度の協議内容について ①ミドルステイ事業の進捗状況の共有について ⇒地域移行・地域定着に向けた体験利用に係る課題等の整理 ②精神障害に関する普及啓発活動・広報等について ⇒国分寺市養護教諭連絡会への出席報告及びアンケート結果の共有 ④市内の居住支援の実態の確認について ⇒居住支援に対する市内の動きを知り、課題抽出 ⑤地域移行等支援連絡会の活動報告と今年度の取組について ⇒精神科病院へのアプローチの進捗報告と今年度の事例検討の方向性の共有
スキルアップ研修 (地域移行)	7月25日(木)	◆地域移行支援 in 国分寺 ～地域支援の実態と課題について～
第2回	9月20日(金)	①「精神障害にも対応した地域包括ケアシステム」と地域生活支援拠点の連動について ③当事者ヒアリング実施に向けて(当事者の活躍の場の検討を含む) ⇒設問項目や、ピアサポーター等の活用及び活躍の場についての協議・検討 ④市内の居住支援の実情の把握と課題に向けた検討について
第3回	2月7日(金)	②今後の精神障害に関する普及啓発活動について ③当事者ヒアリングの実施 ⇒生活状況の把握・要望の聞き取り・ピアサポーター等の活用に関する意見聴取 ⑤地域移行等支援連絡会の活動報告ならびに今後の活動について ◆次年度に向けての課題・取組について
地域移行等 支援連絡会	月1回開催	◆退院意欲・退院支援意欲喚起のためのツール普及に関する検討 ◆ピアサポーターに関することや、普及啓発に向けた検討 ◆精神科病院との連携強化のための訪問及び意見交換の実施 ◆個別ケースの共有、退院支援に向けた検討など

その他

- ◆国分寺市相談支援スキルアップ研修「ネットワーク研修Ⅰ(地域移行)」及び東京都北多摩西部圏域研修(地域移行関係職員に関する研修)と精神保健福祉部会の取組との連動を図ることで、地域移行支援における地域課題を共有・整理するとともに、地域生活支援拠点における「体験の機会・場」の検討やピアサポーターの活用等、地域移行支援体制の充実を目指す。
- ◆北多摩西部圏域の医療連携においては精神障害の特性上、密接した繋がりのあるものとして、必要に応じて北多摩西部医療連携事業担当者意見に伺う。